

事業計画書（資材置場）

1 申請人の職業との関連

申請人がどのような事業を営んでおり、その事業と資材等の内容（種類）との関連性について記載する。

2 申請人の現在の資材置場等の面積及びその利用状況

申請人が、申請地以外に現在所有している、資材置場の位置、面積及びどのような形で利用しているかを記載する。前回、転用許可を受けた場所については、許可年月日も記載する。

3 必要とする理由

申請地を資材置場として必要とする理由を、所有の置場ではなぜ足りないのか、面積がなぜこれだけ必要なのかについて、申請者の現在の事業規模等と併せて具体的に説明する。

4 現在の事業所等との位置的關係

申請人の現在の事業所等の所在及び申請地までの距離・時間を記載し、申請地まで相当の距離がある場合に、なぜその場所を選定したのか、事業所や工事現場の往復等、取水・排水計画等について具体的に記載する。

5 申請地の具体的利用計画

申請地の利用計画について、資材等の内容とその量、資材等のスペースや搬出入路の作業スペースなどの位置関係、周辺農地への影響と被害防除策、排水計画等について具体的に記載する。

6 事業経歴書

過去2年間における申請者の事業経歴（工事経歴）について、着工（受注）年月、請負（取り引き）先、事業内容、事業金額を一覧表にして添付すること。
建設業許可申請等に伴う工事経歴書でも足りる。

（注）資材置場とは、資材置場、製品（商品）置場、残土置場、廃車置場、建設置場を言う。